

## 令和4年度第3回中小企業者等振興対策協議会会議録要旨

- 1 招集年月日 令和5年3月17日（金）  
午前10時00分から午前11時40分（1時間40分）  
オンライン開催（Zoom）
- 2 出席委員 8人
- 3 出席職員 事務局3人
- 4 会議日程
  - 1) 開会
  - 2) 協議事項
    - ① 吉野川市チャレンジ事業支援給付金事業者へのヒアリングについて
    - ② 次年度の中小企業施策について
    - ③ 第2回吉野川市商工振興プレゼン大会について
    - ④ 次年度の事業計画について
    - ⑤ 吉野川市中小企業者等振興対策協議会の評価
  - 3) 閉会

### 5 会議の経過

#### 【日程2 協議事項】

#### (1) 吉野川市チャレンジ事業支援給付金事業者へのヒアリングについて

「田島テクニカ株式会社」

(状況報告)

- ・ 給付金の投入によって、設備の全面改修を行い、接着の技術が向上した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症や資材高騰による影響はあったものの、本事業の費用対効果はかなり高く、年間の売り上げに貢献した。

(委員より)

- ・ 補助金がゴールではないので、積極的に金融機関から資金を借りて、設備投資に拍車がかかって、本給付金で投入した効果が波及して、どれくらい市内経済が回っていくかというところが大切となる。

「おえっこスポーツクラブ」

(状況報告)

- ・ 本給付金でオンライン教室開催のための通信環境の整備を行った。ここ3年間はコロナの影響が大きかったが、オンライン配信によってオープン参加の人数は増えている。
- ・ 吉野川市の中でも僻地に居住にむけて配信できるように、積極的に周知活動をしたり、実際に地方に出向いてオンライン配信したりと拡大していく予定。
- ・ 障がい者スポーツの普及についても努めていく予定。その面でも設備投資

が必要となってくるので、資金面でも支援があればとのこと。

(委員より)

- ・健康増進の面で大きく寄与しているので、さらなる拡大を期待している。
- ・参加者数など過去の履歴をデータとして残しておけば、今後事業を拡大していく上で参考になると思うので、その点についても考えていってもいいのではないかと。
- ・サービス業だけでなく、鴨島駅前周辺などのインターネット環境の強化をはかっていくことで、吉野川市全体としてオンライン化が進み、新しい世代の流れに対応できるようになるのではないかと。

(2) 次年度の中小企業施策について

以下の項目について事務局より説明

- ①商工団体を通じての中小企業支援施策
- ②小売業・飲食業・サービス業等への支援施策
- ③各保証制度、補助金を通じた支援施策
- ④吉野川市における金融施策情報

- ・セーフティネット申請状況
- ・保証制度利用状況
- ・近年の事業者数及び従業員数の移り変わり  
(平成28年・令和3年経済センサス資料より)

(3) 第2回吉野川市商工振興プレゼン大会について

- ・開催は日本フネン市民プラザで実施予定
- ・プレプレゼン大会に限らず、コミュニティづくりを考えているのであれば、コンテスト形式にする必要はないのではないかと。
- ・プレゼン大会を実施するにあたって、何を指すかを明確にする。
- ・参加者募集については、創業セミナーなどに出向いてプレゼン大会を案内したり、現在実施されているコンテスト等と連携して実施したりするなど、働きかけが必要では。
- ・チャレンジ事業支援給付金の補助事業者に参加してもらい、本協議会で実施しているヒアリングを兼ねるのもよいのでは。
- ・詳細については、今後検討していく予定。

(4) 次年度の事業計画について

①第1回協議会(6月)

- ・委嘱状交付
- ・吉野川市チャレンジ事業支援給付金事業者へのヒアリングについて

- ・ 第2回プレゼン大会（案）について
- ・ 中小企業の施策について
- ②第2回協議会（7～8月）
  - ・ 第2回プレゼン大会（案）
- ③第3回協議会（10月）
  - ・ 吉野川市チャレンジ事業支援給付金事業者へのヒアリング
  - ・ 第2回プレゼン大会結果と第3回プレゼン大会について
  - ・ 次年度の事業計画について
  - ・ 吉野川市中小企業者等振興対策協議会の評価

（5）吉野川市中小企業者等振興対策協議会の評価  
本協議会の評価アンケートについて期日までに送付依頼

【日程3 閉会】